

出題 蜚雪ゼミナール

柳津校・寒河江智己



文系科目を指導しています。社会はただ暗記するのではなく楽しく覚えましょう！

## 問題【社会】

北アメリカ州について、次の各問いに答えなさい。

- (1) アメリカ合衆国の西部にある高く険しい山脈は何か。
- (2) 労働者を雇い、広い農場で大型機械を使用して行う農業は何か。
- (3) メキシコなどから移住してきたスペイン語を話す人を何というか。

## 豆知識 雑学コラム

### ビッグなアメリカ

～北アメリカ州～

今回は世界の諸地域より北アメリカ州がテーマで、特にアメリカ合衆国について触れていきます。

アメリカ合衆国は北アメリカ大陸の半分近くを占めていて、日本の約25倍の面積があります。人口は約3億3000万人で、面積も人口も世界第3位です（覚えやすいですね）。

北アメリカ州の代表的な地形にロッキー山脈があります。南北に約4800kmの長さがあり、標高4000m以上の山々が連なるとてもビッグな山脈です。多くの国立公園があり、世界遺産にも登録されています。ほかにもグレートプレーンズやプレーリーといった平原や、五つの大きな湖「五大湖」といったこれまたビッグな地形があります。ちなみにプレーリーにはプレーリードッグ（リス科）という生物が生息していて、穴を掘って生活しているため牧草地が荒らされたり、農機具が壊れたりする被害があるそうです。そのため、プレーリードッグを吸い込む掃除機（超デカイ）があるのだとか…。

北アメリカ州は農業もビッグです。アメリカの農業の特徴はテストでよく出ますので必ず覚えましょう。一つ目が「適地適作」です。その土地の自然条件などに最も適した農作物を栽培するため、アメリカはどこで何を栽培しているかがはっきりとわかります。二つ目が「企業的な農業」です。広大な土地で大型機械を使いながら大量生産するという農業です。日本でも近年はドローンを使った農薬散布が行われていますが、アメリカでは飛行機やヘリコプターを使って農薬散布をしているそうですよ。またアメリカは農業従事者1人当たりの耕地面積が大きいことも押さえておきましょう。

アメリカは「人種のサラダボウル」と呼ばれるほど多くの人種や民族がいます。中でもアメリカ南部にはヒスパニックという人たちがいます。彼らはメキシコや南アメリカから仕事を求めて移住してきた人たちで、スペイン語を話すのが特徴です。スペイン語は世界で3番目に話されている言語で、最近アメリカではスペイン語を話す人が増えているそうです。

次回は南アメリカ州です！

## 【解答】

- (1) ロッキー山脈
- (2) 大規模農業
- (3) ヒスパニック